

講座レポート 令和2年11月13日実施

# 中学生の ハローワーク



貝ヶ森市民センター

●お問い合わせ(9:00~21:00)

TEL 022-279-6320

●休館日 月曜日・祝日の翌日・年末年始

指定管理者:

公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団

この講座は貝ヶ森児童館と共催で、仙台市立第一中学校の1年生203人を対象に、生徒の勤労観や職業観を育み、将来について広く考えることが出来るようにすることを目的に実施しました。

生徒はさまざまな職業の7職種8人の社会人講師の中から2つを選択し、講話を聞きます。講師の皆さんには普段の仕事の内容やその職業を選んだ理由、仕事の苦勞ややりがいなどをお話し頂きました。

## 司法書士

松田 祐輔 先生



### 中学生へのメッセージ

世の中には数えきれない程の種類のお仕事があります。その中でなりたい職業を見つけられたらそれはすごく幸せなことだと思います。どんなことにも必ず壁がありますが、あきらめなければ乗り越えられます。

### 中学生の感想

- ・夢への決意の強さとあきらめない気持ちがすごいと思った。どんなに難しくてもやりきろうとする考え方を見習いたい。
- ・「将来の夢は、時間がかかるかもしれないが、必ず叶う」ということが胸に残りました。

## 建築設備

秋山 悦子 先生



### 中学生へのメッセージ

今しかできないこと、やりたいことをたくさん楽しんでください。勉強、部活、恋愛、読書、何でも。その中で、何か一つでも自分に自信が持てることを見つければ、それが今後の人生の大きな支えになると思います。

### 中学生の感想

- ・よく知られていない仕事でも、自分たちの生活に大きく影響していて、その仕事がないと私たちがよりよく暮らせなくて、人のために働くってすてきなと思いました。
- ・「やろうと思ったときにやれば良い、おそいということはない」ということが心に残りました。

## 航空管制官 神部 尚志 先生

### 中学生へのメッセージ

好きな仕事、やりがいのある仕事に出会えた人は幸せです。目指す仕事を見つけるまでは、すべての教科が将来自分の役に立つかもしれないと思い、勉強にははげんで下さい。

### 中学生の感想

- 飛行機が飛ぶには多くの人の知恵を使い、多くの工夫がなされており、お客さんの安全を守り、空へ飛び立つことができるのだなと思いました。
- 管制官の仕事は一人ひとりの判断だけではなく、チームワークも必要なんだと思いました。



## ブランドデザイナー 奥口 文結 先生

### 中学生へのメッセージ

パソコンやスマホを開けば情報が得られ、いろんなことが楽しく疑似体験できる今。一方で、リアルでは悩むことがいっぱいあると思います。いろんなものを実際に見て、考えて、体験し、自分が夢中になれることを見つけてください。

### 中学生の感想

- イメージを時間をかけて作っていく、というのはすごいなと思いました。今、私たちが知っているものは長い年月をかけて認知されたんだなと思いました。
- 「こんなふうにしたら皆に楽しんでもらえるかも」と考え、自分自身でも楽しんでいて、こういう仕事につきたいなと思った。



## 銀行員 小田金 玲 先生、高木 みのり 先生

### 中学生へのメッセージ

自分の世界を狭めず、決めつけず、広い視野と考えを持って行動することが大切だと思います。(小田金先生)

「将来の夢」を考える事は難しいことではありません。今、一番楽しいと思えること、興味があることを大切にしていけば皆さんの「将来の夢」が見つかるはずです。(高木先生)

### 中学生の感想

- お金はたくさんの人やモノを巡って、社会の役に立っていることが分かりました。
- スマホで取り引きができるなど、お客様からの安心や信頼のために、その時の状況に合わせて、たくさんの工夫をしていることが分かりました。



## カメラマン

栗谷川 勝行 先生



### 中学生へのメッセージ

今、自分が一番やりたいことにとことん取り組んでください。「何か意味があること」「誰かのためになること」である必要はなく、自分本位でいいと思います。そこから得られたことは、将来、自分を助けてくれる財産になると思います。

### 中学生の感想

- 初めてカメラマンの方に話を聞いて、私たちが普通に見ているテレビの裏で、たくさんの方が動いているんだということが分かりました。
- テレビを見ていても、ニュースなどの映像は分かりやすく助かるなと思っていました。それはたくさんの努力の結果なんだなと思いました。

## 天文台職員

國友 有与志 先生



### 中学生へのメッセージ

大切なのは「最初の一步」です。その一步を踏み出す力を与えてくれるのは、「好き」そして「やりたい」という気持ちだと思います。その力を忘れなければ、例えその先で困難なことがあっても、自分で進み続けることができるはずですよ。

### 中学生の感想

- 見えないところでも、支援学校の子にも伝わるような点図を作ったり、年代に合わせて分かりやすい言葉で話したりしていると聞いておどろいた。
- 天文台で働くのに一番必要なのが「宇宙が好き！」という気持ちであると聞いて、とても心にひびきました。どの仕事でも「これが好き！」という気持ちが大切であると思いました。

